



躍進する生長の家社会事業団

公益財団法人

生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075

FAX: 042-843-0076



朝日に映える本住吉神社

尊師ゆかりの地を訪ねて

ハシリーズ①V

本住吉神社 (兵庫県神戸市)

谷口雅春先生は、毎朝五時に開く「勇湯」という銭湯で身を浄め、本住吉神社に参拝され日本国の隆昌とご皇室の弥栄を祈念、そのあと自宅で静坐黙念の行を修め、出勤するのを日課とされてきました。「神想観」はそのとき、住吉大神から神授されたものであり、こうした思索の末に、ついに成道の日を迎えることになりました。

聖典『生命の真相』・聖經『甘露の法雨』を拝読し

よろこびの光明生活を実践しよう!!

《今月拝読の真理の言葉》

— 『生命の真相』生活篇には、「人間神の子」の真理が「知となり」「信」となり、更に「行」となつて生活するとき体験が生まれる。旨が書かれています。今日から「光明生活」を実践しましょう。

光明と暗黒

谷口雅春先生

君は絶えず暗黒を撒いて歩く
不快な人間を見たことはないか、

君は眉をひそめた
悲しい表情の人々に接したことはないか、

君は表情が、
どんなに伝染力の強いものかを

経験したことはないか。
悲しい表情をした人間は

悲しみを撒いて歩く、
不快な表情をした人間は

不快を撒いて歩く、
それは黴菌を撒いて歩くよりも

尚大きな罪悪である。
また君は絶えず光明を撒いて歩く

愉快な人間を見たことはないか。
君は絶えずその唇に

幸福な微笑をただよわし
逢う人毎に

幸福をうつして歩く人間を見た事はないか。

君は表情が

どんなに伝染力の強いものかを
経験したことはないか。

君は与えるものがないことを
嘆いてはならない。

君は与えるものがなくとも
幸福な表情を与えることが出来るのだ。

子供の顔を見るとき
良人の顔を見るとき

妻の顔を見るとき
兄弟の顔を見るとき

姉妹の顔を見るとき
八百屋に挨拶するとき

風呂場で知った人に会うとき
君が幸福な表情さえすれば

君は幸福を与えて歩く。
幸福な表情をした人間は

幸福を撒いて歩く、
愉快な表情をした人間は

愉快を撒いて歩く
それは物を与えるよりも

一層好い贈物であるのだ!

(『生命の真相』聖詩篇)

家族一人一人が完全円満健康でありますように

盂蘭盆には最高の霊牌を供養しよう

一、お盆のみ祭りは霊牌供養で!!

八月十三日から十六日はお盆です。正しくは「盂蘭盆会」と言います。(関東や一部の地域では七月十三日から十六日)

今日では、仏壇やお墓も無い家庭が多く、盂蘭盆会の意味も忘れ去られ、単なる休みの日、帰省の日になりつつあります。

盂蘭盆会は釈尊の十大弟子の一人、目蓮尊者が天眼力で幽界をご覧になったところ、亡くなった母親が地獄で苦しんでいるのが見えました。親思いの目蓮尊者は、何とかして母親を救いたいと釈尊に教えを請い、「7月15日に母親のために尊いお経を誦げ、食物をお供えして供養するように」と教えられ、母親を地獄の苦しみから救ってあ



谷口雅春先生報恩全国練成会における先祖供養のみ祭り

げられました。この故事が盂蘭盆会の始まりと言われ、そのことに倣ってお盆には霊界からご先祖様をお迎えし、愛情こめて供養するようになったのです。ただ、谷口雅春先生は、本当の先祖供養について、次のようにお示しくださっています。

「霊界は念の世界であって霊魂たちというものは何を食物として生きていますかという、念を食物として生きています。善念は最も霊魂を生長せしめる滋養物となるし、悪念は霊魂を低下せしむる害物となるわけであり。ことに、われわれが真理の念波を放送して、真理の念波を相手方の霊魂に吸収させてあげるといふことは、相手方の霊魂は非常に心が富み、心が満腹し、生命が生長するということになるのであります。ですからわれわれは暇があれば朝晩は必ず「祖先の霊魂の悟りのための供養として……」といつて生長の家の聖経『甘露の法雨』を誦むなり、先祖から伝わっている宗教の教典を読むことにされるのが祖先に対する子孫の務めなのであります。(『生命の真相』頭注版28巻)」

更に谷口雅春先生は、次のようにお説きくださっています。

「聖経の読誦を供養されることによって、その霊魂がいよいよ一層「迷い」の束縛から解脱するに至ると、その霊魂は

神通力を得て、今まで聖経読誦の供養を受けたことの感謝報恩に、守護神となつて、その人を健康と繁栄とに導いてくれることにもなる。(『霊供養入門』)

二、最高の霊牌を供養しよう

正しい「生長の家」では、その教えに基づいて霊牌供養という独特の供養を行います。「霊牌」という指定の紙に先祖や大切な故人の名前を書き、当「法人」又は「谷口雅春先生を学ぶ会」に納め祀つていただくもので、各本部においては毎月の先祖供養祭において丁寧に招霊申し上げ、祭殿に奉安し、一年間毎日、聖経『甘露の法雨』で供養し、その後、由緒ある島根県の大年神社で浄火のみ祭りをを行うものです。

どうかコロナ禍で迎える今年の盂蘭盆には、ご先祖様一人一人、お世話になつた方々一人一人、供養もれのないよう過去最高の霊牌をお書きください。

きつと、先祖の方々の喜びが私たちの人生や家族を守護の霊波で包み、幸福人生へと導いて下さるに違いありません。

※「物故者顕彰慰霊・先祖供養祭」は8月16日(日)です。霊牌は当法人に8月15日までに送りください。

※「霊牌」をお持ちでない方は、お送りいたしますのでご連絡ください。

霊牌供養のよろこび

霊牌はご先祖様への手紙です

東京都 佐藤康江

フランス人の友人が日本での仕事がなく、私も就活に協力しましたが、実のないまま三年が経ってしまいました。ある時ふと、先祖供養祭の招霊祭員として、外国人の霊牌を読みあげたことを思い出して、彼女のご先祖様の霊牌を出させていただきました。驚いたことにその一週間後に彼女の希望通りの仕事が見つかったのです。嬉しくて、その後もお礼のつもりで霊牌を書いていましたら、昨年、彼女の念願だった日本人男性と巡り合い結婚しました。とても偶然とは思えない導きを感じました。

また私は十年ほど前、PTAの役員で人間関係がこじれ、憤懣(ふんまん)やかたない思いをしました。安東巖先生にご相談すると「相手と自分のご先祖様の霊牌を五十柱づつ書きなさい。両家の先祖どうしで相談して良い結論を出してくれるから」と言われました。早速、その通りに実践しましたら、急転直下解決しました。

その事をきっかけに、霊牌は「ご先祖様、霊界に逝かれた方々へのお手紙」ということを実感しています。今は、何か問題にぶつかつたら霊牌供養をさせていただき、自分が適切に行動できるようにと祈っております。

第一回谷口雅春先生報恩 全国練成会体験発表より

よろこびの体験

霊界の夫にまもられてー娘の癌を乗り越え、待望の孫が誕生

千葉県 大井満江

私はお見合いをして、三回目に会うときは結婚式という戦時中のような結婚でした。それは、星占いで「今が良い時期だ」と言われ、結婚へ至ったのです。

幸せを感じる暇もなく三人の子どもを育て、ようやく子育てから卒業できると思った頃、主人は癌が発覚し亡くなりました。五十六歳でした。私は、この結婚は失敗だったと思いましたが、それから大学生だった長男を筆頭に、残された子ども達が、自立できるまではと無我夢中で働きました。

やがて長女も結婚し、そろそろ赤ちゃんが授かるといいね」と話していた矢先、長女に子宮頸癌がみつかりました。

私は地獄の底に突き落とされたようで途方にくれていました。そんな私を見かねた妹が、当時安東巖先生がおられる千葉練成会を勧めてください、私は藁をもつかむ思いで参加させていただきました。



練成会で体験発表する大井さん

練成会中、安東先生と同じテーブルでお食事をいただく機会があり、娘のことを話すと「心配する事は愛する事ではないんだよ」と言われました。その一言に私の全身に電気が走り、世界が一瞬にして明るくなりました。

だいていましたら、目の前に亡くなった主人の顔がパーツと浮かびました。「あー、娘の事を心配していたのは私だけではなかった。主人も一緒に心配してくれていたんだ」と、有難くて涙が止まりませんでした。娘には「神様もご先祖様も、そしてお父さんも、貴女を護っていて下さるからもう大丈夫だよ」と伝えました。

そして、娘は紹介された東京の病院で手術を受けることになりました。手術を担当して下さる医師が、業界でも有名な技術力をもつ素晴らしいドクターとわかった時、目に見えない導きを感じました。娘の手術は無事終わり、その半年後には赤ちゃんを授かり、その後元気な男の子を出産することができました。

練成会で「夫婦は縁で結婚する」こと。「夫婦のどちらかが霊界に逝っても添いとげる事ができる」と安東先生はお話してくださいました。それから毎日、お仏壇の主人に一日の報告と感謝の祈りをつづけています。

私は両親が離婚。叔母の養女となり、結婚に至るまで四つの姓を名乗りました。これも全て、私が生長の家のみ教えにふれ「人間神の子」の真理を教えていただき、それぞれの先祖様に感謝の供養をさせていただいたためだと思います。聖經を誦し、ご先祖様に感謝し、子どもや孫の無事を祈り、霊牌を書いていると何だか嬉しくて、霊界の父や母に手紙を書いているような気持ちになります。このような幸せもみ教えのおかげと、感謝でいっぱいです。

「聖經百巻誦讀」を奉納
「一万三千巻超える!!」

3月6日より、「金剛不壊身健康成就・コロナウイルス終息消滅のための聖經誦讀」を行っております。

皆様からお送りいただきました「聖經百巻誦讀表」は、祭壇に奉安し、社会安寧・感謝・祝福の

聖經供養をさせていただきます。いただいております。一日も早く元の生活となるよう満願(万巻)の聖經誦讀運動を続けて参りましょう。



祭壇の「聖經百巻誦讀表」

【奉納して下さった方の声】
大安心の生活を送れます!
「龍宮無量寿国に入る祈り」が素晴らしいです。毎朝「甘露の法雨」と一緒に誦讀させて頂いて一日がスタートすることが出来ます。この生活をこれからも続けていきたいと思っています。

(福島県・女性)

世界の人々が安寧でありますように
三百巻の誦讀をさせて頂きました。これからも個人のみならず日本国家、全世界へと「愛と平和の思念」を引き続きお送りさせて頂きます。(東京都・女性)

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う
「神癒・聖經供養」祈願
問題解決、神癒の体験が続々と!

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讃会」(一口千円)
ご入会ください。

『生命の實相』・聖経『甘露の法雨』を護持し、正しい「生長の家」を次世代につなぐ

献資御奉讃にご協力ください!!

生長の家社会事業団では、谷口雅春先生の正しい教えを次世代につなぐため五つの創立記念事業を行っています。

- ①聖典『生命の實相』、聖経『甘露の法雨』を永遠に護り抜く、②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催、③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開、④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営、⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大。

これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています。どうか1口33万円の特別献資（分割可）にご協力ください。

五つの事業を支える奉讀者510名御芳名

これまで献資下さった方々の御芳名を謹んで記載させていただき、深甚の感謝を捧げさせていただきます。

（以下、御芳名が記載された表が複数掲載されています）

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

尊師への報恩感謝と決意を込めて

谷口雅春先生三十五年祭を斎行



去る六月十七日、谷口雅春先生報恩全国練成道場において、尊師谷口雅春先生三十五年祭を執り行いました。谷口雅春先生が生長の家社会事業団に託された願いと使命を果たし、本当の「生長の家」を次世代に伝えてゆくことをお誓い申し上げ、報恩感謝の聖経読誦を捧げました。

児童養護施設「生長の家神の国寮」 五名の卒業生が巣立っていききました



5名の卒業生を送った「巣立ちの会」

例年は、三月に盛大な卒業を祝う会を催していますが、今年新型コロナウイルス感染症防止のため、五回に分けて「巣立ちの会」を開催。卒業生達は夢に向かって旅立ちました。（就職二名、大学等進学三名）

施設においては、日々検温、手洗い、消毒、マスクの着用、そして密閉・密集・密接の三密を避けた運営を徹底しており、今後も実践を続けて参ります。

図書資料館 定期一般開館のお知らせ

毎月第一・第三木曜日は「谷口雅春先生記念図書資料館」の定期一般開館日です。谷口雅春先生の全聖典と昭和10年以降のほぼ全ての神誌が閲覧できます。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。
 ^ 8月・9月の開館日 ^
 8月6日・20日、9月3日・17日 午前11時～午後3時

△所在地▽東京都国立市富士見台三丁目31-14

8月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1日(土)	月初め感謝祭	8時～8時30分	図書資料館
	聖使命感謝奉納祭	10時30分～11時30分	全国練成道場
16日(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～12時30分	全国練成道場
22日(土)	谷口雅春先生謝恩祭	8時～8時30分	図書資料館
	新編『生命の實相』輪読会	13時30分～15時30分	

9月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1日(火)	月初め感謝祭	8時～8時30分	図書資料館
	聖使命感謝奉納祭	10時30分～11時30分	全国練成道場
20日(日)	物故者顕彰慰霊 先祖供養祭	11時～12時30分	全国練成道場
22日(火)	谷口雅春先生謝恩祭	8時～8時30分	図書資料館
	新編『生命の實相』輪読会	13時30分～15時30分	

- ◆ 毎朝9時～10時30分まで「神癒・聖経供養」を谷口雅春先生報恩全国練成道場において行っています。自由にご参加ください。
- ◆ 毎月22日に『生命の實相』輪読会を図書資料館において行っています。8月9日とも新編第11巻（頭注版第22巻）の精神分析篇です。

われわれは神から無限の愛を受けているのであるからその愛を、他の人間に愛念を送ることによって返還しなければならぬのである。かくしてあなたが神の愛を、彼に返還するとき、彼もまた、あなたに対して神の愛を返還してくれるのである。（『生命の實相』頭注版第38巻）